

医療従事者の負担軽減及び処遇改善について

本院では医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みをおこなっております。

業務分担

- ・看護師による注射、採血、包交・消毒、処置等の実施
- ・特定看護師の確保・育成・配置
- ・薬剤師による持参薬管理や服薬指導、抗がん剤ミキシング、処方修正等の実施
- ・臨床検査技師による心臓超音波検査、時間外輸血業務等の実施
- ・臨床工学技士による医療機器の操作やメンテナンス
- ・臨床放射線技師による放射線治療計画業務の補助
- ・病棟外来クラークの配置
- ・看護補助者の活用



医師事務作業補助者

- ・ドクターズクラークの配置



交代制の導入

- ・交代制勤務の導入

外来縮小の取り組み

- ・地域医療機関との連携
- ・初診予約制の導入
- ・紹介状なしの受診にかかる選定療養費の徴収



処遇改善

- ・交替勤務制・複数主治医制の導入
- ・予定手術の術者の当直や夜勤に対する配慮、当直翌日の業務内容に対する配慮
- ・短時間正規雇用医師の活用（育児や介護のための勤務時間短縮）
- ・ライフプランに合わせた雇用支援
- ・多様な勤務形態の導入（看護職員）
- ・妊娠、子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
- ・看護職員における夜勤負担の軽減（看護師増員等）
- ・病院職員の賃金改善



※この他に、当院では、病院職員の労働環境の改善等に取り組むため、「患者さんとそのご家族の方へお願い」（別途掲示）のとおり対策をおこなっております。

令和7年5月1日更新
宮崎大学医学部附属病院長